2022年度 園生活満足度アンケート 12月実施 (単位%)

	Α	В	С	D	Е		
数字は、 総回答数111件から「該当しない」を除いた総数 に対する各回答の割合を示している。	とてもそう思う	そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	A + B	D + E
1.暁の星学院共通の3つの柱について							
1.日々の保育の様子や子どもの姿から、神からいただいたそれぞれの よさを伸ばす教育をしていることが伝わっている。	49	47	3	2	0	95	2
格 2.「こどものせかい」や「光りの子」「心のともしび」などキリスト教に関す 数 る広報物や配布物は、カトリック園として必要な内容を伝えている。	27	56	17	1	0	83	1
^育 3.マリア祭やクリスマス会など宗教的な行事は子どもにとって望ましい 方向で計画されている。	59	36	5	0	0	95	0
章 4.園生活を通して、我が子の言葉遣いや話の内容、説明の仕方などが 競長している。	58	35	7	0	0	93	0
教 5.年長と年中の横割活動として行われている英語教育はニーズに合った内容になっている。	23	59	16	1	1	82	2
主 6.園で行われているモンテッソーリ教育は,自分で考え行動できる子どもたちを育てている。	59	38	3	0	0	97	0
数 7.我が子の中に自主性や主体性が育ってきていると成長を感じること がある。	59	39	3	0	0	97	0
2.時代のニーズに合った取り組み							
8.預かり保育など子育て支援策は,ニーズに合ったものになっている。	48	48	10	3	0	96	3
9.夏の取り組み(ウキウキAsunDAYや学年会)は,ニーズに合った内容になっている。	27	55	16	2	0	82	2
10.感染症対策と両立できるように園の行事は適切に行われている。	48	48	4	1	0	95	1
11.ホームページや園便りなどは、日々の記録や園の方針などタイムリーな情報提供ができている。	34	56	6	4	0	90	4
12.放課後教室(キッズクラブ)の開設は保護者のニーズに合ったものになっている。	35	52	12	1	0	87	1
13.ペーパレス化、デジタル化、キッズアプリの導入などは望ましい方向に進んでいる。	39	50	10	1	0	89	1
14.保育園、つぼみクラス、幼稚園と3つの組織は、それぞれニーズに合っている。	35	56	9	0	0	91	0
3.保護者との連携							
15.園と保護者との情報交流は望ましく行われている。	24	59	14	2	1	84	3
16.保護者のための行事(参観・個人懇談・講演会など)は、コロナ禍として は適当であった。	40	55	5	1	0	95	1
4.その他							
17.土曜日は、預かりが開設されるなら、もう少し休みの日が増えても構わない。	18	33	27	10	13	50	23
18.クリスマス会は、土曜日開催になっても構わない。	33	41	17	3	6	74	9